



# 祐介の目

大田ゆうすけ

(福山市議会議員)

No.25

毎月1日号に掲載

公園に寄付もされている。

そして、オーストラリア人なら皆知っているカウラ捕虜収容所の大脱走事件、これをモデルにした映画「Yellow Earth」が、オーストラリア人のマックス・マニックス監督により制作される。マックス監督は「東京ソナタ」の脚本を書き、「レインフォール」の監督を務めたので日本での知名度は高い。集団脱走を煽動したのは福山四一連隊の兵士であったことで、連隊の歴史のページが映画化されることは、福山の知名度向上にも繋がるだろう。マックス監督が福山のゆかりの地を見学したいとのことで、近日中に私が案内する予定だ。

知られざる  
福山連隊の歴史

福山市の観光大使第1号を委嘱した、ハリウッド映画「ウルヴァリン：SAMURAI」の主演ヒュー・ジャックマン氏はオーストラリア人だ。2008年には、日本軍によるポーターウイン空襲を題材にした「オーストラリア」という映画にも出演している。1901年の建国以来、オーストラリア本土を攻撃した国は日本だけであり、無報酬で観光大使を委嘱する上で、両国間の歴史をよく理解して人間関係を深めて欲しい旨を、9月議会で羽田市長に要望した。

実は福山とオーストラリアの関係は深く、福山歩兵第四一連隊は、マレーシアのゲマスと、ニューギニアのギルワにて激戦を交えている。さらに戦後、福山へ進駐したのはオーストラリア軍であった。元兵士のブラウン氏は帰国後も度々福山を訪問し、自国のバラをばら

しかし、連隊の跡地(緑町公園)に記念碑等は何も無い。連隊跡地を示す碑はJA福山の敷地内にあるが、当時の広島大学福山分校が敷地内に建立を認めなかったためであり、間違ったメッセージを発信し続けている。明治四一年に広島から誘致した四一連隊のお陰で福山は発展し、市制施行に大いに貢献したことはまぎれもない事実である。三年後の市制百周年までに、跡地の記念碑くらいは本来の場所(緑町公園)に移設してはと思うが、いかがだろうか。